

令和5年度 授業改善推進プラン

青梅市立西中学校

教科名

音楽

科

1 生徒の実態

1年	2年	3年
<ul style="list-style-type: none"> ○授業の説明のわかりやすさ 94% (そう思う) ○板書、プリントのわかりやすさ 84% (そう思う) ○理解度 91% (そう思う) ○集中度 89% (そう思う) ○おおむね良い状態で授業が成立してるため、これを維持する。 ○家庭学習をしている 68% (そう思う) 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の説明のわかりやすさ 87% (そう思う) ○板書、プリントのわかりやすさ 80% (そう思う) ○理解度 66% (そう思う) ○集中度 77% (そう思う) ○おおむね良い状態で授業が成立してるため、これを維持する。 ○家庭学習をしている 63% (そう思う) 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業の説明のわかりやすさ 75% (そう思う) ○板書、プリントのわかりやすさ 72% (そう思う) ○理解度 65% (そう思う) ○集中度 74% (そう思う) ○おおむね良い状態で授業が成立してるため、これを維持する。 ○家庭学習をしている 51% (そう思う)

2 指導上の課題

1年	2年	3年
<ul style="list-style-type: none"> ○アンケート結果と、日頃の授業の様子から受ける印象の通りと考える。発言しやすい環境、誰でもプラスに捉えられる時間になるよう今後も工夫していきたい。 ○課題としては、家庭学習の教材やその内容が浅いものが多い。内容が独自すぎたり偏らないよう配慮したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○昨年度同様、歌唱の意欲があり、提示した練習などに自主的に取り組む生徒が多いため良さを伸ばす工夫をしている。 ○意欲的に取り組む生徒が多いが、声を出すことに不安を持っている生徒もみられるため簡単で、取り組みやすい課題を工夫し少しずつ自信をつけられるようにしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○内容が難しくなる中でも集中する生徒が多いことを認め自信がつくよう言葉かけを引き続き工夫したい。 ○本格的な合唱に初めて取り組む学年になるので、効果があがる歌唱指導を進めたい。楽譜に「コツ」を書き込んだものをリーダーに配りパート練習を行うなど、自主性も高めたい。

3 授業改善の視点とその方策

1年	2年	3年
<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、授業ごとの目標、ねらいを明確にする。 ○簡潔な説明を心がけ、板書やプリントの記入は、考えるポイント、重要項目を明確にする。 ○様々な特性を持つ生徒がいる環境でも、全員が同じ目標で取組める視点を忘れず授業の工夫をさらに進めたい。 ○評価のポイントを明確に示す。(歌のテスト、主体的に取り組む観点) ○家庭で自分で調べるなどの課題を意識的に出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業ごとの目標、ねらいを明確にする。 ○簡潔な説明を心がけ、板書やプリントの記入は、考えるポイント、重要項目を明確にする。 ○挙手をして意見を聞く場面を意識的に作る。また、その際肯定的に意見を受け止め共感し、発表しやすい雰囲気を保つようにする。 ○感想の書き方など、「音楽用語を3つ使い書きなさい」など具体的に指示をだしまとまった文章をかける視点で取組ませたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業ごとの目標、ねらいを明確にする。 ○簡潔な説明を心がけ、板書やプリントの記入は、考えるポイント、重要項目を明確にする。 ○歌唱指導に重点を置き、練習が短時間でも効果がでる工夫をする。 ○プラスの変化を見逃さず、声掛けで自信をつけたい。 ○評価のポイントを明確に示す。歌唱テストなどでは事前に練習をとってから納得のいく表現ができ、さらに自分で上をめざせる工夫を取り入れたい。